

「障害者福祉サービス事業所しらはた」職員の新型コロナウイルス 陽性確認とその後の経過について（報告）

令和2年12月26日（土）夜間に「障害者福祉サービス事業所 しらはた」職員の新型コロナウイルス陽性が判明しました。

令和2年12月27日（日）に全職員・利用者の健康状態を電話にて確認しました。また、12月28日（月）を臨時休業とし、館内の消毒作業および川崎市障害計画課、宮前区衛生課、関係機関に連絡を行っています。

濃厚接触者に職員・利用者の数名が特定されており、現在宮前区衛生課の指導にて対応しているところです。

今後は宮前区衛生課・川崎市障害計画課の判断を踏まえ事業再開をすることにいたしますが、年末年始の休業が12月29日（火）から1月3日（日）までとなりますので、1月4日（月）に事業再開を予定しております。

利用者及び家族の皆様、関係者の皆様、地域の皆様には、ご心配とご迷惑をかけてしまい誠に申し訳ございません。経過等につきましては、今後とも報告させていただきます。

感染拡大を防止すべく、また一日も早い終息に向けて職員一体となり全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2021.1.13 追記

宮前区衛生課の指示のもと、濃厚接触者と特定された職員・利用者については、PCR検査及び2週間の自宅待機期間、感染が認められませんでした。

改めて、多くの方々にご心配をおかけしましたことお詫び申し上げます。利用者、園児の皆様は安心してサービスをご利用頂けるよう、今後とも感染拡大防止の取り組みに尽力して参ります。ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人長尾福祉会

理事長 荒川 佳紀